

□ キーワード：ベクトル方程式，直線，方向ベクトル，法線ベクトル

問題 2.1. 次のベクトル \mathbf{p}_0 と \mathbf{v} に対して， \mathbf{p}_0 を位置ベクトルとする点 P_0 を通り， \mathbf{v} に平行な直線 l を座標平面上に図示しなさい．また， l のベクトル方程式を求め， l 上の点 (x, y) を媒介変数 t を用いて表しなさい．

(1) $\mathbf{p}_0 = (2, 4)$, $\mathbf{v} = (2, 1)$

(2) $\mathbf{p}_0 = (0, -2)$, $\mathbf{v} = (-1, 3)$

(3) $\mathbf{p}_0 = (-2, 2)$, $\mathbf{v} = (-2, -1)$

問題 2.2. 問題 2.1 の各問で求めた直線 l の媒介変数表示 $(x, y) = (f(t), g(t))$ に対し，

$$\begin{cases} x = f(t) \\ y = g(t) \end{cases}$$

から変数 t を消去し， x と y の関係式を導きなさい．

問題 2.3. 次のベクトル \mathbf{p}_0 と \mathbf{n} に対して， \mathbf{n} に平行な直線と直交し， \mathbf{p}_0 を位置ベクトルとする点 P_0 を通る直線 l を座標平面上に図示しなさい．また， l 上の点 \mathbf{p} を (x, y) とおいて

$$(\mathbf{p} - \mathbf{p}_0) \cdot \mathbf{n} = 0$$

を計算しなさい (x と y の方程式を求めなさい)．

(1) $\mathbf{p}_0 = (-2, 2)$, $\mathbf{n} = (-1, 2)$

(2) $\mathbf{p}_0 = (0, -2)$, $\mathbf{n} = (-6, -2)$

(3) $\mathbf{p}_0 = (2, 4)$, $\mathbf{n} = (2, -4)$